



(宛先) 新発田市長

施設等利用費請求書 (償還払い用)

認可外保育施設、一時預かり事業、病児病後児保育事業、子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター等) の施設等利用費

【 年 月 ~ 年 月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。
 なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

1. 申請者と認定子どもが、新発田市内に居住していることを新発田市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを新発田市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を新発田市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を新発田市が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ		認定 子ども との 続柄	現住所	〒
氏名	印			電話:
※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です				

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

認定番号(※1)		生年月日	平成 令和	年 月 日
フリガナ				
氏名				

※1 認定番号には、市から発行された「新発田市施設等利用給付認定通知書の給付認定番号」、もしくは「支給認定(証)通知書の支給認定証番号」をご記入ください。

3. 償還払いの振込先を記入して下さい(※2)

金融機関名	預金種目	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 当座
銀行・信金・農協	支店	口座番号	
信組・労金	出張所	口座名義(カタカナ)	

※2 申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、本市指定の委任状を提出してください。

4. 利用した認可外保育施設、一時預かり事業、病児病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を記入 (複数記入可)

①	フリガナ		所在地	〒
	施設名			電話:
契約している利用料※3		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額
②	フリガナ		所在地	〒
	施設名			電話:
契約している利用料※3		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額
③	フリガナ		所在地	〒
	施設名			電話:
契約している利用料※3		<input type="checkbox"/> 月額	円 <input type="checkbox"/> 日額	円 <input type="checkbox"/> 時間額

<裏面も記入して下さい>

④	フリガナ		所在地	〒 電話：	
	施設名				
契約している利用料※3		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円
⑤	フリガナ		所在地	〒 電話：	
	施設名				
契約している利用料※3		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円
⑥	フリガナ		所在地	〒 電話：	
	施設名				
契約している利用料※3		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

※3 該当箇所にレを記入し金額を記入して下さい。利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期等)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、当該利用料の月額相当分を算定し、月額欄の□にレを記入し、算定した月額相当分を記入して下さい。

5. 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月日	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a) ※4 ※5	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b) ※4	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d) ※6	請求額 (cとdを比較して小さい方)
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円
年 月	円	円	円	円	円

※4 上記で記入した利用料合計額を施設・事業に支払ったことを証明する書類(施設からの領収証等)をすべて添付して下さい。

また、子育て援助活動支援事業を利用した場合は、援助を行う会員が発行した活動報告書も添付して下さい。

※5 利用料の設定が月単位を超える(四半期、前期・後期など)場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、利用料の月額相当分を算定して下さい。(10円未満の端数がある場合は切り捨て)

※6 月額上限額は、42,000円です。企業主導型保育施設を利用する場合は、37,000円です。

月途中で認定期間が終了する又は開始される場合か、市町村間の転出入の場合、月額限度額は次の通りとなります。

・月途中で認定期間が終了する場合、

または別の市町村へ転出する場合の限度額：42,000円(37,000円) × 転出日までの日数 ÷ その月の日数

・月途中で認定期間が開始される場合、

または別の市町村から転入した場合の限度額：42,000円(37,000円) × 転入先での認定日からの日数 ÷ その月の日数

日数



(宛先) 新発田市長

施設等利用費請求書 (償還払い用)

認可外保育施設、一時預かり事業、病児病後児保育事業、子育て援助活動支援事業 (ファミリー・サポート・センター等) の施設等利用費

【令和6年9月～ 令和6年11月分請求用】

私は、子ども・子育て支援法第30条の11第1項の規定に基づき、施設等利用費の給付について、下記の通り請求しますので、指定する償還払いの振込先口座に振り込んで下さい。

なお、施設等利用費の審査にあたり、次の事項に同意します。

- 1. 申請者と認定子どもが、新発田市内に居住していることを新発田市が住民基本台帳で確認すること。
2. 実際に利用していることを新発田市が対象施設に確認すること。
3. 利用料の支払い状況を新発田市が対象施設に確認すること。
4. 課税状況を新発田市が確認すること。

1. 施設等利用給付認定保護者(請求者)

フリガナ 氏名 ※児童保護者名を記入※ 印 ※償還払いの場合の振込先は申請者名義の口座です
認定子どもとの続柄 父
現住所 新発田市中央町▲-▲-▲
〒 957-****
電話: 090-****-****

2. 認定子ども(認定子どもごとに申請して下さい)

認定番号(*) 000000
フリガナ
氏名 ※児童名を記入※
生年月日 平成 4年4月10日
令和

※1 認定番号には、市から発行された「新発田市施設等利用給付認定通知書の給付認定番号」、もしくは「支給認定(証)通知書の支給認定証番号」をご記入ください。

※企業主導型保育施設で「従業員枠」で入園されている方は、認定番号欄に「従業員枠」とご記入ください。

3. 償還払いの振込先を記入して下さい(※2)

金融機関名 銀行 信金・農協 新発田 支店
預金種目 [x] 普通 [] 当座
口座番号 1 2 3 4 5 6 7
口座名義(カタカナ) ●●●●●●

※2 申請者と口座名義が異なる振込先を指定する場合は、本市指定の委任状を提出してください。

4. 利用した認可外保育施設、一時預かり事業、病児病後児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業を記入 (複数記入可)

フリガナ ニンカガイホイクシセツ★★ホイクエン
施設名 認可外保育施設★★保育園
所在地 新発田市中央町▲-▲-▲
電話: 0254-****-****
契約している利用料※3 [x] 月額 20,000 円 [] 日額 円 [] 時間額 円

<裏面も記入して下さい>

④	フリガナ		所在地	〒 電話：	
	施設名				
契約している利用料※3		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円
⑤	フリガナ		所在地	〒 電話：	
	施設名				
契約している利用料※3		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円
⑥	フリガナ		所在地	〒 電話：	
	施設名				
契約している利用料※3		□ 月額	円 □ 日額	円 □ 時間額	円

※①～⑥に書き切れない数の施設・事業を利用した場合は、余白等に記載して下さい。

※3 訂正

企業主導型保育施設の場合、月額上限額は37,000円です。

5. 認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業の施設等利用費の償還払い請求の内訳を記入

利用年月日	認可外保育施設に支払った月額利用料(保育料) (a) ※4 ※5	一時預かり事業・病児保育・子育て援助活動支援事業に支払った月額合計利用料 (b) ※4	支払額合計 (c=a+b)	月額上限額 (d) ※6	請求額 (cとdを比較して小さい方)
令和6年9月	20,000 円	0 円	20,000 円	42,000 円	20,000 円
令和6年10月	20,000 円	0 円	20,000 円	42,000 円	20,000 円
令和6年11月	20,000 円	0 円	20,000 円	42,000 円	20,000 円

※4 上記で記入した利用料合計額を施設・事業に支払ったことを証明する書類（施設からの領収証等）をすべて添付して下さい。

また、子育て援助活動支援事業を利用した場合は、援助を行う会員が発行した活動報告書も添付して下さい。

※5 利用料の設定が月単位を超える（四半期・前期・後期など）場合は、当該利用料を当該期間の月数で除して、利用料の月額相当分を算定して下さい。（10円未満の端数がある場合は切り捨て）

※6 月額上限額は、42,000円です。企業主導型保育施設を利用する場合は、37,000円です。

月途中で認定期間が終了する又は開始される場合か、市町村間の転出入の場合、月額限度額は次の通りとなります。

・月途中で認定期間が終了する場合、

または別の市町村へ転出する場合の限度額：42,000円（37,000円）× 転出日までの日数÷その月の日数

・月途中で認定期間が開始される場合、

または別の市町村から転入した場合の限度額：42,000円（37,000円）× 転入先での認定日からの日数÷その月の日数

日数